

表
程
日

「旅」という非日常の世界へ。
未知なる偶然の連続に身を置き、
全身全霊をかけて野生動物に向き合う。

／	月 日	場 所	時 間	交 通	摘 要	食 事
1	2024 3/23 (土)	成 田	発 19:20	QF080	❖成田空港集合午後16時20分。 ❖空路でオーストラリアのメルボルンへ。 【機内泊】	機内
2	3/24 (日)	メルボルン メルボルン ロンセストン デボンポート	着 07:45 発 11:20 着 12:50 貸切バス	QF2283	❖貸切バスでデボンポートへ向かいます。 ❖途中、タスマニアを代表する動物を予習するために野生動物公園に立ち寄ります。 ❖タスマニアデビルやウォンバットを間近に見ることができます。 ❖夕食（ホテル） 【デボンポート泊】 ❖午前、暗闇に生息する青白く光る土ボタルを見ることが出来る「マラクーハ鍾乳洞」に入ります。 ❖昼食（ラズベリー農園） ❖午後、野生のフォレストカンガルーが生息する「ナラウンダ国立公園」に入ります。 ❖他、ハリモグラやフラビーも観察出来ます。 【デボンポート泊】	機内 夕食 夕食
3	3/25 (月)	デボンポート マラクーバ ナラウンダブ デボンポート	貸切バス		❖チョコレートの街アンバース、ワサビチーズで人気の工場などを立ち寄りながら「野生カモノハシ」の生息地向かいます。 ❖昼食（弁当） ❖夕食後、日没とともに海から上がってくるヘアリー・ベンキンの見学に出かけます。 【バーニー泊】	朝食 昼食 夕食
4	3/26 (火)	デボンポート アンバース バーニー	貸切バス		❖午前、別のカモノハシ生息地に出かけます。 ❖ユーカリの森の中を流れる支流で撮影します。 ❖昼食（ベンギンという名の街） ❖午後、クレイドル山への途中で路でハリモグラの撮影。 ❖世界遺産に指定されている「クレイドル国立公園」に併設しているロッジで宿泊しますので、日没時間ごろたくさんの野生動物が現れます。ウォンバットの楽園！ 【クレイドルロッジ泊】	朝食 昼食 夕食
5	3/27 (水)	クレイドル山	貸切バス		❖終日「クレイドル・マウンテン国立公園」 クレイドル山の麓にあるダブ湖周辺にて、タスマニア固有種のワイルドフラワーを観ながら散策したり、樹齢1500年のタスマニア固有種キングヒリーパインの見たことが出来るレインフォレストの森歩き。 その後、保護園にてタスマニアデビルやクオールと呼ばれるフクロネコを観察します。 【クレイドルロッジ泊】	朝食 昼食 夕食
6	3/28 (木)	クレイドル山	貸切バス		❖貸切バスでホバート空港へ向かいます。 ❖途中、公園などでピクニックランチ。 ❖空路、シドニーへ。 ❖乗継、空路で羽田へ。 【機内泊】	朝食 昼食 夕食
7	3/29 (金)	ホバート シドニー	発 16:00 着 17:55 発 21:35	QF996 QF025		朝食 昼食 機内
8	3/30 (土)	羽 田	着 05:25		■羽田空港到着午前5時25分。	機内

【利用航空会社】QF-カンタス航空

【ご注意】①日程表は航空機時間の変更あるいは見学生都合により、変わることもありますことを予めご了承ください。



@2023AJPR



@2023AJPR

＜ア＞特選

①皇国後に前川實行氏による「写真講評会」を行います。

②参加者全員の作品が、全日本写真連盟のホームページで

紹介されます。

③優れた作品は、全量誌「フォトアサヒ」に掲載されます。



@2023AJPR



タスマニア島の大自然に生きる固有の動物。暗闇に生きる土ボタルから始まり、タスマニアデビル、ウォンバット、フォレストカンガルー、フェアリーペンギン、カモノハシなど様々な撮影チャンスを設定した特別なプランです。

世界の自然愛好家が集うクレイドル山の麓クレイドルマウンテンロッジに2連泊の予約が出来ました。

ベストシーズンで減多にないチャンス！



クレイドル・マウンテンロッジ

前川貴行と行くタスマニア厳選撮影ツアー 申込書

フリガナ	生年月日		
氏 名	昭和・平成 年(西暦) 年) 月 日		
ローマ字	パスポートのコピーを この申込書と一緒に送ってください。		
携帯電話番号	パスポートに記載されているローマ字と同一にご記入下さい。		
E-mail			
現住所	TEL		
緊急連絡先	FAX		
	TEL		
氏名			
全日本写真連盟	☐ 会員 ☐ 非会員		
同室ご希望者	旅券		
1 人部屋希望	☐ 有り ☐ 申請中 ☐ 無し 【番号 【発行日 【有効期限		
ビジネスクラス	☐ 希望しない ☐ 希望する(別途追加がかかります。)		
	申込日		20 年 月 日

前川貫行と行く タスマニア島 厳選撮影ツアー

2024.3.23-3.30 8days



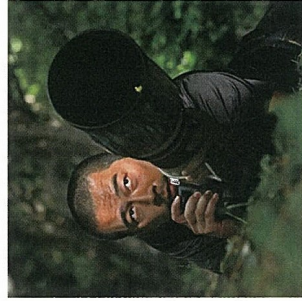
@2023AJPR



@2023AJPR

動物写真家

前川貫行



私立和光高等学校卒業後、エンジニアとしてコンピュータ関連企業に勤務。26歳の頃より写真を独学ではじめ、97年より動物写真家・田中光常氏の助手をつとめる。2000年よりフリーの動物写真家として活動を開始、日本、カナダ、アラスカを主なフィールドとして内外の野生動物の世界と風景をテーマに撮影に取り組み、カメラ雑誌、総合誌のグラビアなどに作品と文章を発表。2008年日本写真協会賞新人賞受賞。第1回経ナショナルジオグラフィック写真賞グランプリ受賞。(社)日本写真家協会会員。 作品収蔵:東京都写真美術館、柏崎市立博物館ほか。

視察・学術研究・秘境専門 Since1975

旅行実施： 国際航空旅行サービス(株)

協力：



全日本写真連盟